

白杵市 施策評価シート
(令和4年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	部落差別解消推進・人権啓発課	齋藤 正雄	3170

コード	V-16-34	施策名	人権意識の高揚
施策の方針	一人ひとりの人権が尊重されるまちをつくる		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、白杵っこが育つまち(学び)		
5年後のめざす姿	市民一人ひとりがお互いを尊重し合い、心と心のつながりを大切にしている、真に豊かでゆとりのある社会の実現をめざします。そのため、「当事者との出会い」や「当事者の思いや願い」を大切に人権教育を推進します。人権・部落差別問題や男女共同参画社会に関する教育の充実を図ります。学校においても、発達段階に応じた系統的な人権学習を確保し、確かな知識と実践力・感性豊かでお互いを尊重し合える児童生徒を育てる教育内容の充実を図ります。		
施策の内容	人権・部落差別問題や男女共同参画社会に関する教育啓発の充実や環境の整備を強化し、人権週間の講演会への市民参加数や男女共同参画社会推進のための審議会等委員の女性登用率の向上について、関係機関に働きかけ環境整備に努めます。		

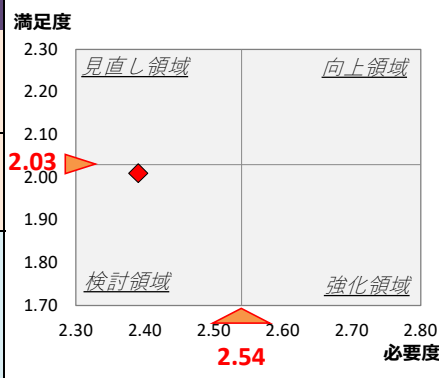
<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等の女性登用率	第2次白杵市男女共同参画基本計画	目標	%		33.8	35.4	36.8	38.4	40.0
			実績	%	33.6	31.8	29.4	33.6		
			達成率	%		94.1%	83.1%	91.3%		
	人権学習会を実施した学校の割合	保護者と連携して開催する学習会を実施した学校の割合	目標	%		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績	%	100.0	100.0	100.0	100.0		
			達成率	%		100.0%	100.0%	100.0%		
	人権・部落差別解消推進教育研修会などの開催回数	白杵市人権・部落差別解消推進教育啓発推進協議会	目標	回		60	62	64	66	66
			実績	回	56	51	46	48		
			達成率	%		85.0%	74.2%	75.0%		
	基本計画を策定した企業・団体数	部落差別解消推進・人権啓発課事業実績	目標	社		2	4	6	8	10
			実績	社	0	0	0	0		
			達成率	%		0%	0%	0%		
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						

指標の分析
審議会等の女性登用については目標を達成できませんでしたが、所管する部署への働きかけを強化し数値の改善はみられました。人権学習会を実施した学校の割合は100%で今後も継続をしていきます。新型コロナウイルス感染症の蔓延により、計画通りの研修が出来ませんでした。状況に留意して感染対策を取りながら実施しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、企業団体への十分な働きかけもできず、基本計画を策定した団体はありませんでした。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果 (R4調査)	検討領域	2.39	2.01
市民意識調査結果分析	<p>令和4年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに低く、「検討領域」に位置しており、施策や事業の内容について再考の余地があります。</p> <p>昨年度に比べ、必要度・満足度共に大きな変化はありませんでした。人権とは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」です。普段の生活の中では意識しないものですが、人々が生活する上での前提条件とも言えます。今後も、市民の必要度が上がるよう、啓発を継続する必要があります。</p>		



<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった、企業への直接的な働きかけ等、各種啓発活動を積極的に実施します。その際、コロナ下での啓発手法と従来の啓発手法の良い点を生かしながら、今後の啓発活動を実施します。また、市内の各種団体の啓発組織の「部落差別解消推進・人権教育啓発推進協議会」の参加団体などを通じて、教育・啓発を進めていきます。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード	
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み				
1	人権問題啓発資料作成事業	啓発看板・啓発チラシ・パンフレット等資料作成	部落差別解消推進・人権啓発課	○	1,705	1,541	1,527		○	
2	男女共同参画推進事業	男女共同参画講演会・パンフレット作成、啓発事業ほか	部落差別解消推進・人権啓発課	○	960	1,397	2,506	重点継続	○	
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
合計					2,665	2,938	4,033			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	新型コロナウイルス感染症のため、色々な啓発活動に支障が生じました。しかし、感染状況を注視し、ケーブルテレビに講演会の様子を放送するなど様々な手段を利用して、市民へ啓発を行うことができました。今後は、新型コロナウイルス感染症で経験した方法も取り入れながら、より良い啓発活動を積極的に実施します。	課長評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	--	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	令和5年度実施予定	内部評価	「人権意識の高揚」は、普段の生活では意識せずとも、非常に大切な取り組みであるため、より多くの方が研修等の機会を得ることができるよう、新型コロナウイルス感染症影響下で経験した方法を含め、様々な方法を取り入れながら、積極的な働きかけなど取り組みを強化します。
------	-----------	------	---

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
強化	人権意識の高揚は、様々な課題もある中でも、最も大切な取り組みの一つと評価しました。市民一人ひとりがお互いの意見を尊重できるような社会づくりを進めていきたいし、期待しています。

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

「人権意識の高揚」のため、より多くの方が研修会や講演会などに参加できるよう開催方法や実施内容となるよう努めます。また、事業所などう積極的に働き掛けを行い、取り組みを推進します。